

1. 小児歯科患者の取り扱い

－ 安全性の面からの追及 －

○橋本敏昭（北九州市・はしもと小児歯科）

木村光孝（九歯大・小児歯）

我々小児歯科医は様々な角度から小児の取り扱いをいかに行うかについて努力しておりますが、小児の取り扱いについての報告は心理的な方面から考察した場合が多く、安全性の面から追求した報告は少ない。非協力児などに生じやすい事故などの補償問題など患者側の発言力が強くなった現代社会において小児歯科医療に携わる我々は常に危険にさらされている。そこで今回、演者らは小児歯科治療をより安全に行うために日常の臨床を通して報告いたします。

2. 長崎県における小児歯科診療の現状

細矢 由美子，○松本史子，中村友美，後藤譲治

（長大・歯・小児歯）

我々は、地域社会の中で大学病院小児歯科の置かれている立場を理解し、地域医療に参与すべく、基礎的データを収集中である。すでに第22回日本小児歯科学会において長崎市の歯科医師会会員を対象にアンケート調査を行い、第1報として発表した。今回は、調査をさらに進め、長崎県全域における歯科医師会会員に対するアンケートの結果をまとめたので報告する。

3. 当診療所に来院した3才未満児の実態について

○松浦 美智子，岡本 高三郎

（福岡市・千鳥橋歯科診療所）

老人保険の一部有料化などによる成人の歯科受診抑制傾向や、小児重症う蝕減